

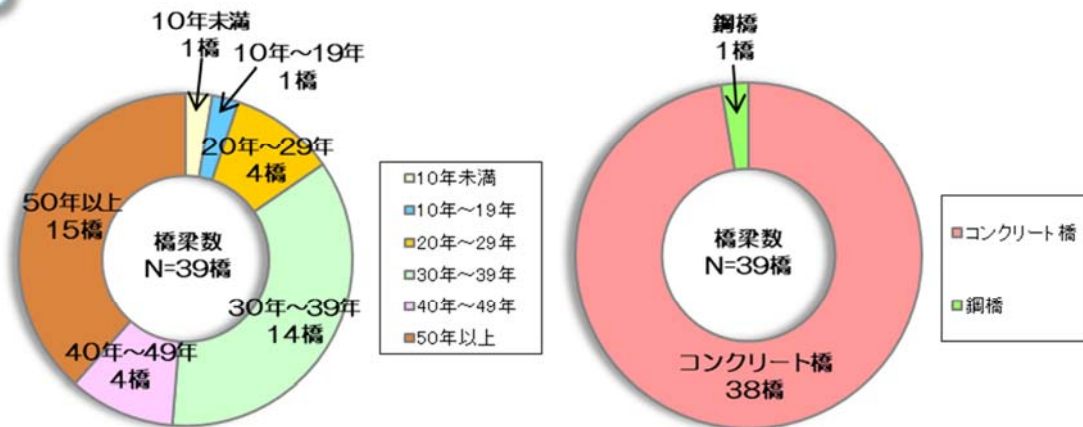
平成29年度 五戸町 管理橋梁点検結果



1. 点検実施橋梁

平成29年度に橋梁定期点検を実施した橋梁39橋の、橋種別等の集計を図-1、2に示す。

- 架設後経過年数50年以上の橋梁は15橋である。
- 橋種は全体の合計でコンクリート橋が38橋、鋼橋が1橋である。
- 10年後には経過年数50年を超える橋が半数程度を占める。



架設後経過年数別の割合

構造形式別の割合

図-1 平成29年度点検橋梁の内訳 (平成30年3月31日現在)

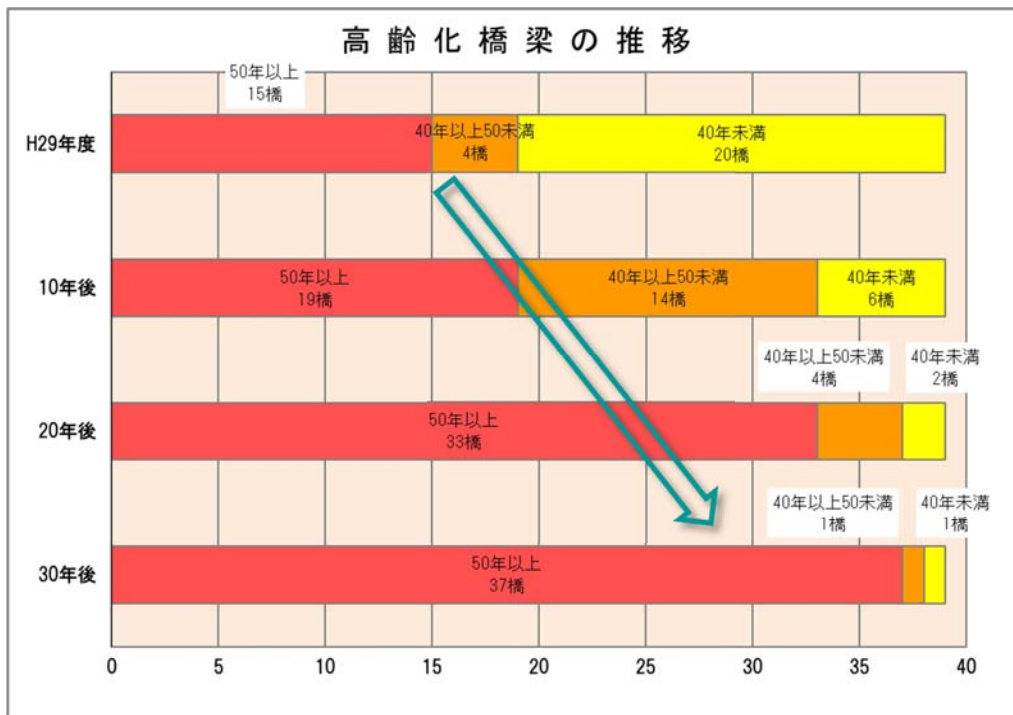


図-2 供用年数の推移

2. 損傷状況

平成29年度に実施した橋梁点検1橋の損傷については以下の傾向が見られる

● 鋼橋の場合(全1橋)・・・

■ 神明川原側道橋の鋼床版に、防錆機能の低下・発錆が見られた。

(1) 鋼橋の劣化状況

点検結果による主要部材の健全度をまとめた表及びグラフを以下に示す。

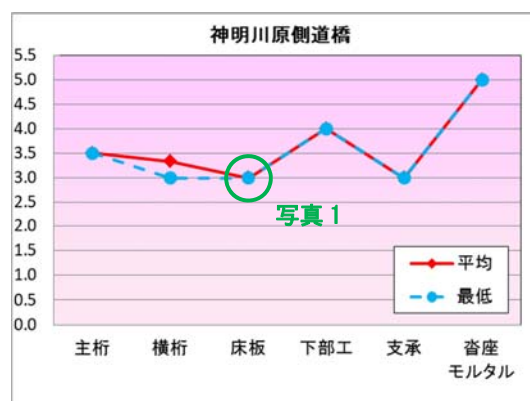


写真1 鋼床版の損傷

平成29年度に実施した橋梁点検38橋の損傷については以下の傾向が見られる

●コンクリート橋の場合(全38橋)・・・

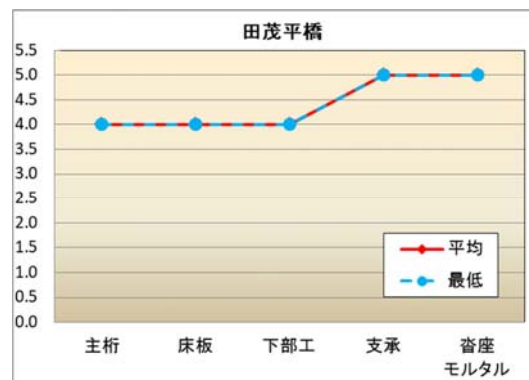
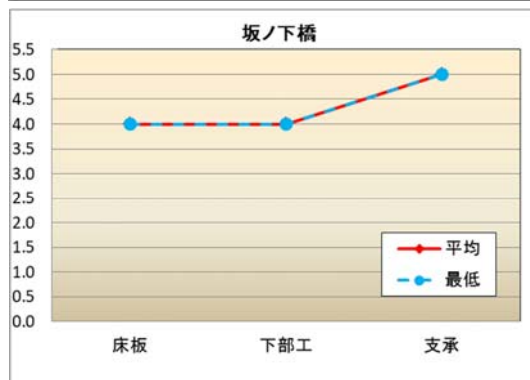
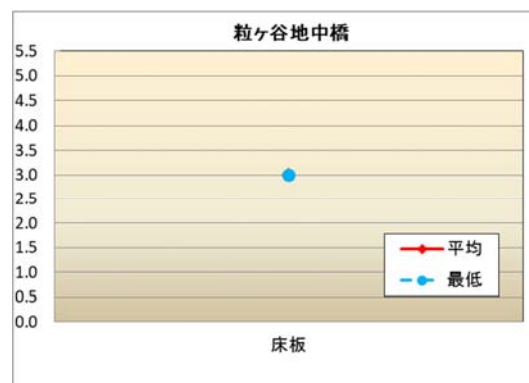
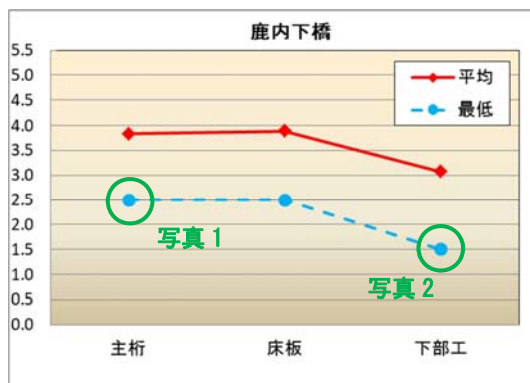
- 鹿内下橋の主桁・床版・下部工に鋼材露出・はく離・すりへりが進行した欠損が見られた。
- 越掛沢橋の主桁・床版・下部工に鉄筋露出・すりへりが進行した欠損が見られた。
- 寺沢橋の床版に、鉄筋露出・ジャンカが見られた。
- 高田橋の床版・下部工に鉄筋露出・欠落が見られた。
- 鍋沢橋の床版に鉄筋露出が見られた。
- 菖蒲川橋の床版に鉄筋露出が見られた。
- 切谷内橋の床版・下部工に鉄筋露出・ひび割れが見られた。
- 上市川1号橋の床版に鉄筋露出が見られた。
- 扇田中橋の主桁に破断が見られた。

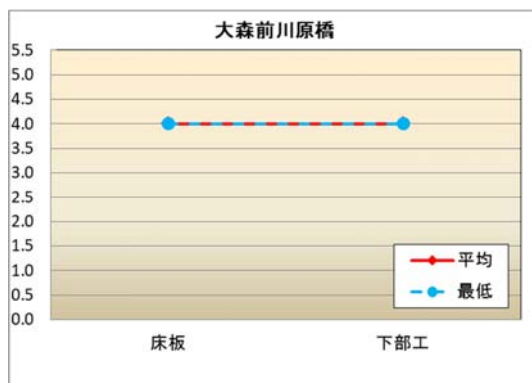
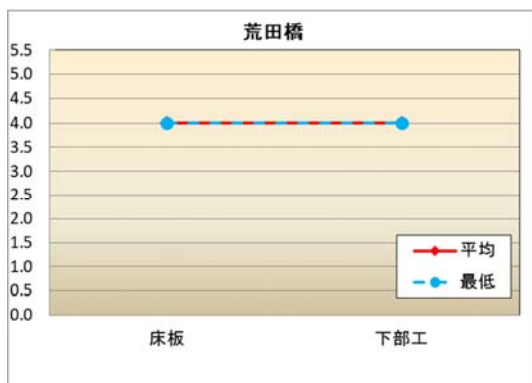
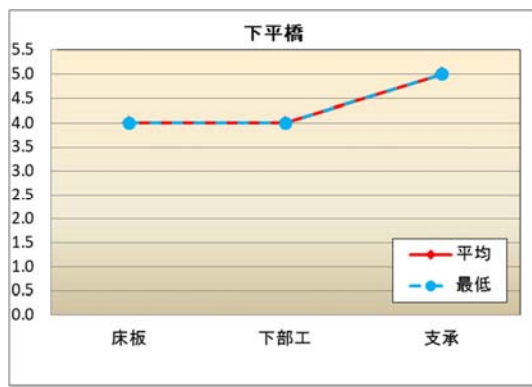
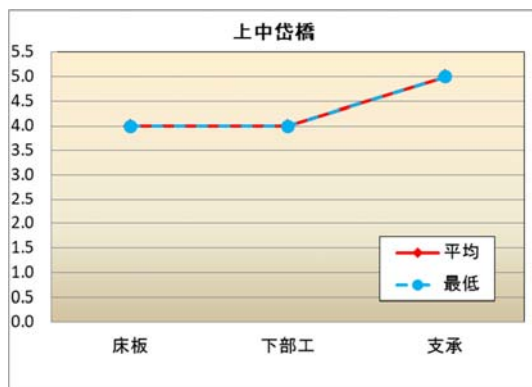
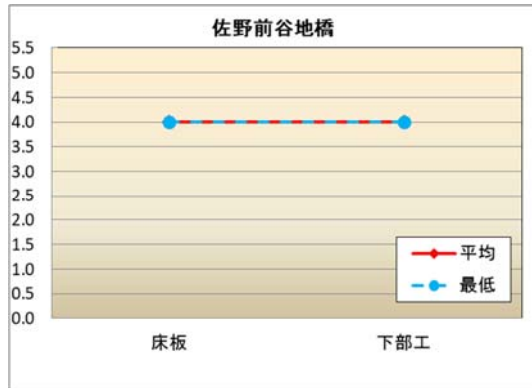
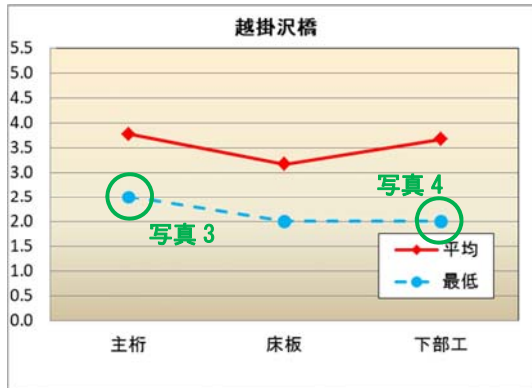
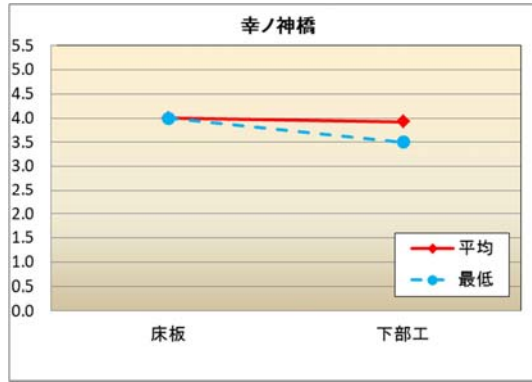
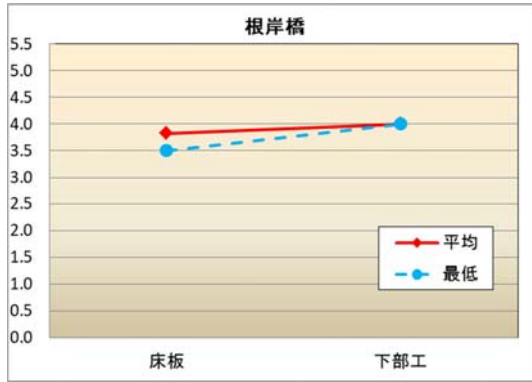
(2) コンクリート橋の劣化状況

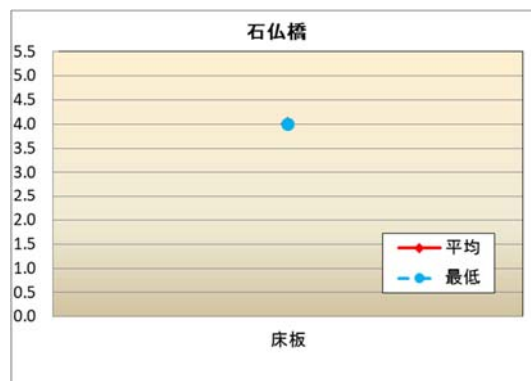
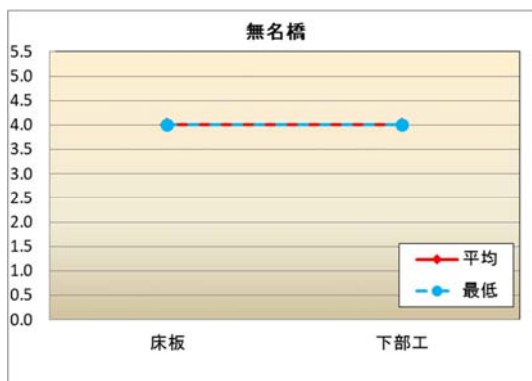
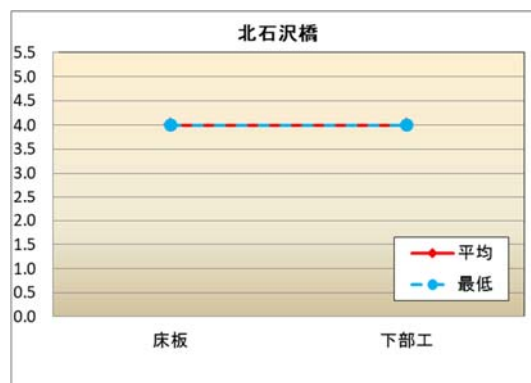
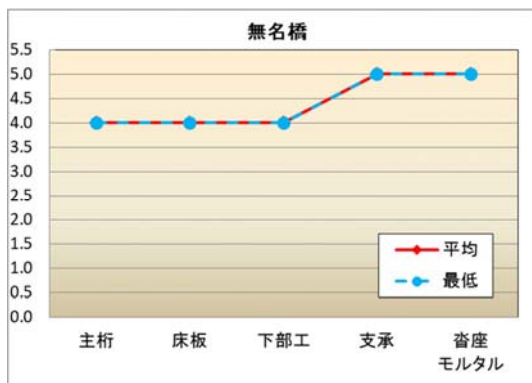
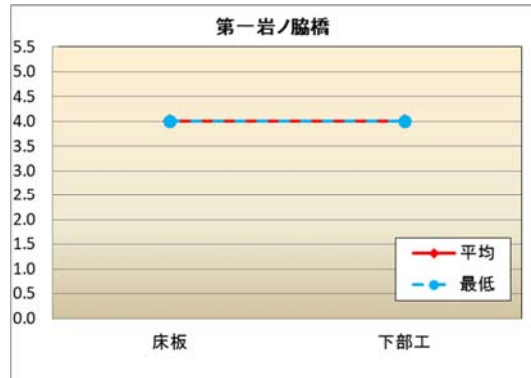
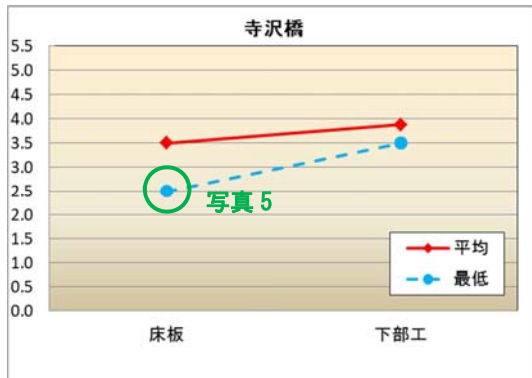
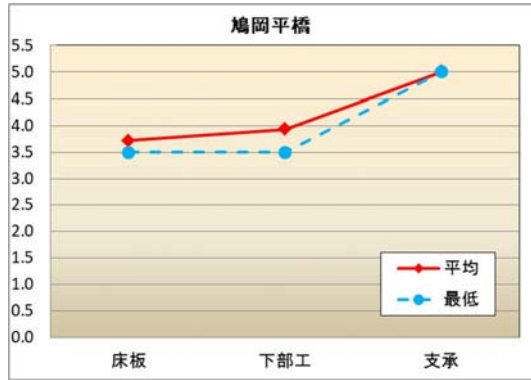
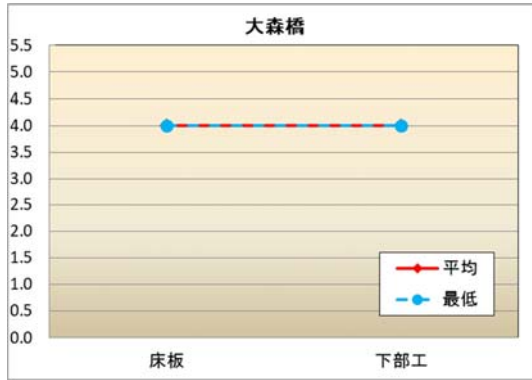
点検結果による主要部材の健全度をまとめた表及びグラフを以下及び次項以降に示す。

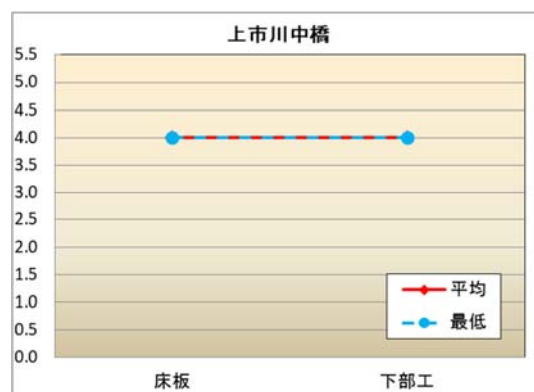
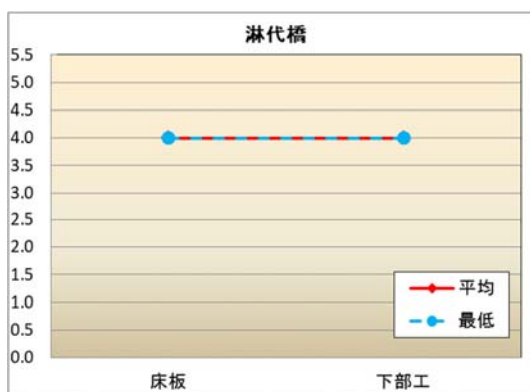
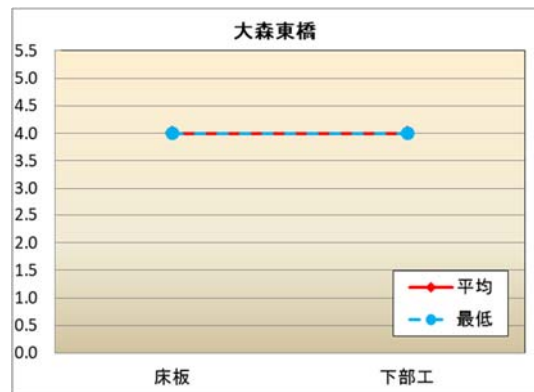
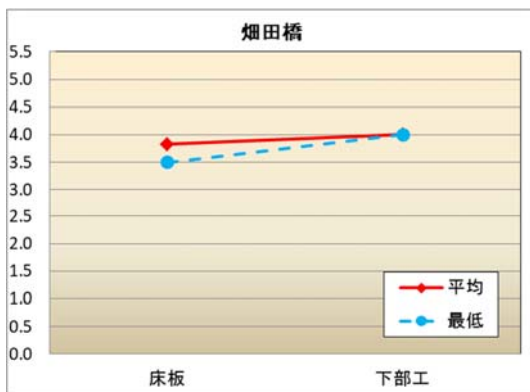
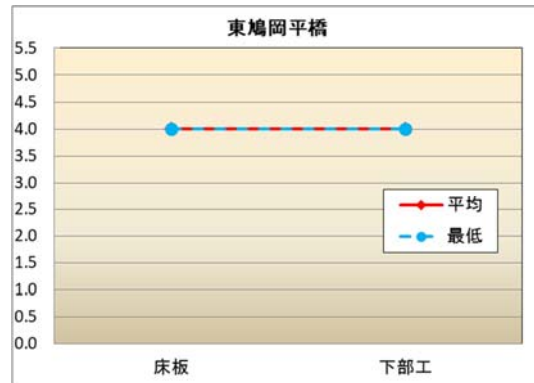
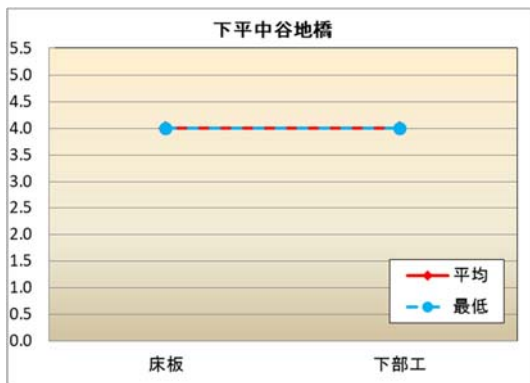
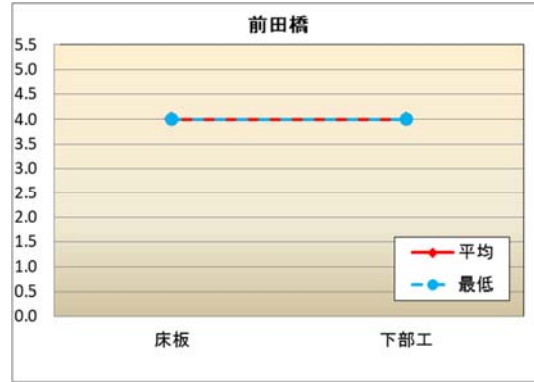
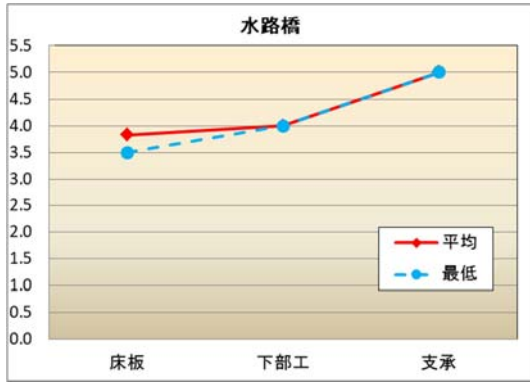
NO.	橋種	橋梁名	径間	部材別健全度						
				健全度	主桁	横桁	床板	下部工	支承	沓座 モルタル
1	C	鹿内下橋	1	平均	3.8	-	3.9	3.1	-	-
				最低	2.5	-	2.5	1.5	-	-
2	C	粒ヶ谷地中橋	1	平均	-	-	3.0	-	-	-
				最低	-	-	3.0	-	-	-
3	C	坂ノ下橋	1	平均	-	-	4.0	4.0	5.0	-
				最低	-	-	4.0	4.0	5.0	-
4	C	田茂平橋	1	平均	4.0	-	4.0	4.0	5.0	5.0
				最低	4.0	-	4.0	4.0	5.0	5.0
5	C	根岸橋	1	平均	-	-	3.8	4.0	-	-
				最低	-	-	3.5	4.0	-	-
6	C	幸ノ神橋	1	平均	-	-	4.0	3.9	-	-
				最低	-	-	4.0	3.5	-	-
7	C	越掛沢橋	1	平均	3.8	-	3.2	3.7	-	-
				最低	2.5	-	2.0	2.0	-	-
8	C	佐野前谷地橋	1	平均	-	-	4.0	4.0	-	-
				最低	-	-	4.0	4.0	-	-
9	C	上中岱橋	1	平均	-	-	4.0	4.0	5.0	-
				最低	-	-	4.0	4.0	5.0	-
10	C	下平橋	1	平均	-	-	4.0	4.0	5.0	-
				最低	-	-	4.0	4.0	5.0	-
11	C	荒田橋	1	平均	-	-	4.0	4.0	-	-
				最低	-	-	4.0	4.0	-	-
12	C	大森前川原橋	1	平均	-	-	4.0	4.0	-	-
				最低	-	-	4.0	4.0	-	-
13	C	大森橋	1	平均	-	-	4.0	4.0	-	-
				最低	-	-	4.0	4.0	-	-
14	C	鳩岡平橋	1	平均	-	-	3.7	3.9	5.0	-
				最低	-	-	3.5	3.5	5.0	-
15	C	寺沢橋	1	平均	-	-	3.5	3.9	-	-
				最低	-	-	2.5	3.5	-	-
16	C	第一岩ノ脇橋	1	平均	-	-	4.0	4.0	-	-
				最低	-	-	4.0	4.0	-	-
17	C	無名橋	1	平均	4.0	-	4.0	4.0	5.0	5.0
				最低	4.0	-	4.0	4.0	5.0	5.0
18	C	北石沢橋	1	平均	-	-	4.0	4.0	-	-
				最低	-	-	4.0	4.0	-	-
19	C	無名橋	1	平均	-	-	4.0	4.0	-	-
				最低	-	-	4.0	4.0	-	-
20	C	石仏橋	1	平均	-	-	4.0	-	-	-
				最低	-	-	4.0	-	-	-

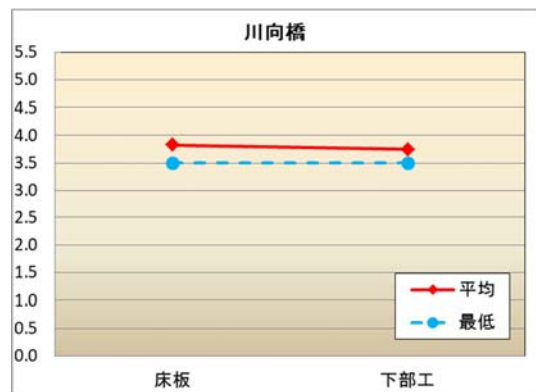
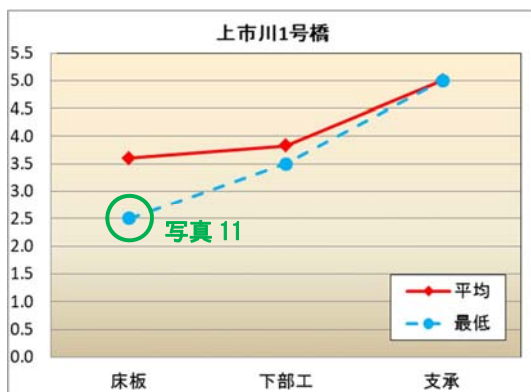
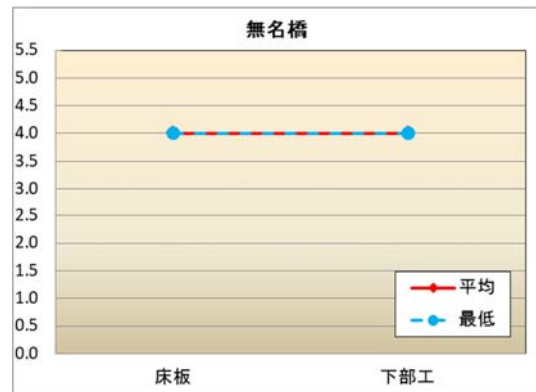
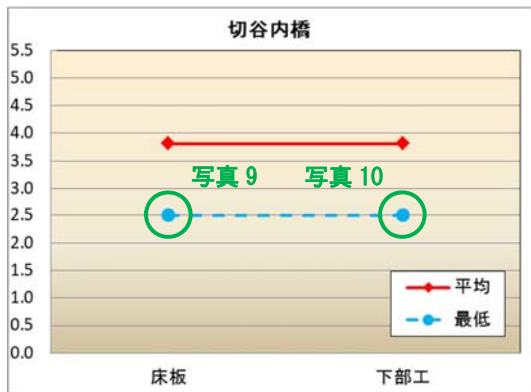
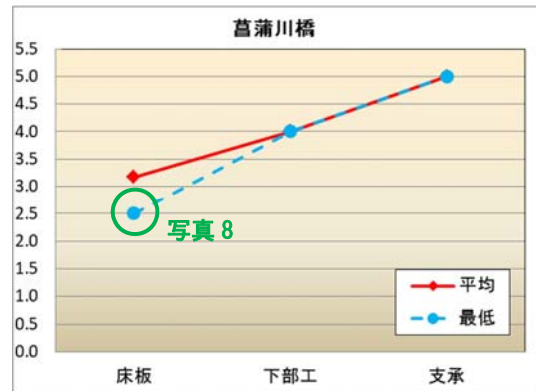
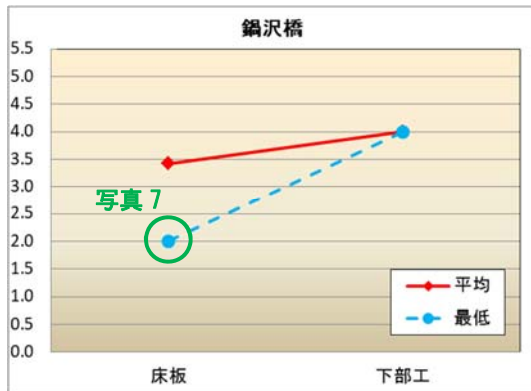
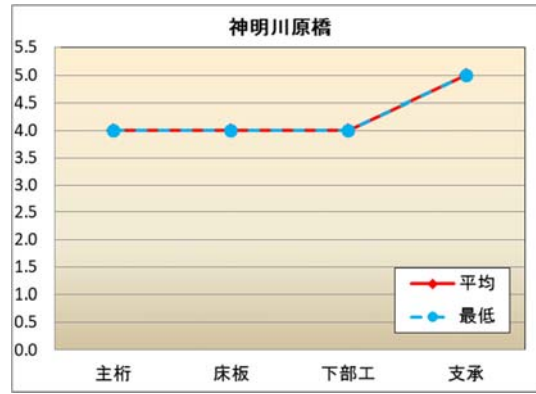
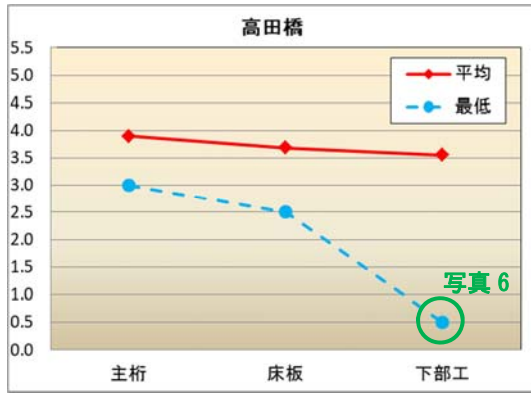
NO.	橋種	橋梁名	径間	部材別健全度						
				健全度	主桁	横桁	床板	下部工	支承	沓座 モルタル
21	C	水路橋	1	平均	-	-	3.8	4.0	5.0	-
				最低	-	-	3.5	4.0	5.0	-
22	C	前田橋	1	平均	-	-	4.0	4.0	-	-
				最低	-	-	4.0	4.0	-	-
23	C	下平中谷地橋	1	平均	-	-	4.0	4.0	-	-
				最低	-	-	4.0	4.0	-	-
24	C	東鳩岡平橋	1	平均	-	-	4.0	4.0	-	-
				最低	-	-	4.0	4.0	-	-
25	C	畑田橋	1	平均	-	-	3.8	4.0	-	-
				最低	-	-	3.5	4.0	-	-
26	C	大森東橋	1	平均	-	-	4.0	4.0	-	-
				最低	-	-	4.0	4.0	-	-
27	C	淋代橋	1	平均	-	-	4.0	4.0	-	-
				最低	-	-	4.0	4.0	-	-
28	C	上市川中橋	1	平均	-	-	4.0	4.0	-	-
				最低	-	-	4.0	4.0	-	-
29	C	高田橋	1	平均	3.9	-	3.7	3.6	-	-
				最低	3.0	-	2.5	0.5	-	-
30	C	神明川原橋	1	平均	4.0	-	4.0	4.0	5.0	-
				最低	4.0	-	4.0	4.0	5.0	-
31	C	鍋沢橋	1	平均	-	-	3.4	4.0	-	-
				最低	-	-	2.0	4.0	-	-
32	C	菖蒲川橋	1	平均	-	-	3.2	4.0	5.0	-
				最低	-	-	2.5	4.0	5.0	-
33	C	切谷内橋	1	平均	-	-	3.8	3.8	-	-
				最低	-	-	2.5	2.5	-	-
34	C	無名橋	1	平均	-	-	4.0	4.0	-	-
				最低	-	-	4.0	4.0	-	-
35	C	上市川1号橋	1	平均	-	-	3.6	3.8	5.0	-
				最低	-	-	2.5	3.5	5.0	-
36	C	川向橋	1	平均	-	-	3.8	3.8	-	-
				最低	-	-	3.5	3.5	-	-
37	C	扇田上橋	1	平均	-	-	4.0	4.0	-	-
				最低	-	-	4.0	4.0	-	-
38	C	扇田中橋	1	平均	3.4	-	-	-	-	-
				最低	0.5	-	-	-	-	-











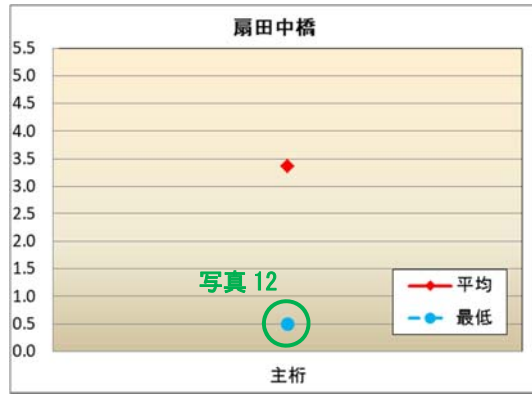
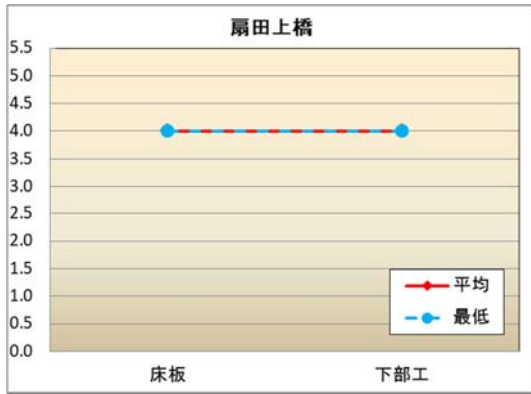


写真1 主桁の損傷



写真2 下部工の損傷



写真3 主桁の損傷



写真4 下部工の損傷



写真5 床版の損傷



写真6 下部工の損傷



写真 7 床版の損傷



写真 8 床版の損傷



写真 9 床版の損傷



写真 10 下部工の損傷



写真 11 床版の損傷



写真 12 主桁の損傷

(3) その他部材の劣化状況

点検の結果、その他部材についての進行した劣化状況については以下の通りである。

- 田茂平橋・・・排水管に腐食による欠食が見られる。(写真-1)
- 大森前川原橋・・・防護柵に、外力による変形が見られる。(写真-2)
- 無名橋・・・防護柵に、外力による変形が見られる。(写真-3)
- 前田橋・・・添架物の保護管に、変形が見られる。(写真-4)
- 東鳩岡平橋・・・防護柵に腐食による欠食が見られる。(写真-5)
- 畑田橋・・・地覆に防食機能の低下による発錆が見られる。(写真-6)



写真1 排水管の損傷



写真2 防護柵の損傷



写真3 防護柵の損傷



写真4 添架物の損傷



写真5 防護柵の損傷



写真6 地覆の損傷

3. 健全度の診断

五戸町管轄橋梁全 39 における平成 29 年度時点の健全度の判定結果を下表に示す。

表-1 健全度診断 (1)

橋梁名(フリガナ)		路線名	架設年次 (西暦)	修繕等年次 (西暦)	橋長 (m)	幅員 (m)	点検記録	点検年次 (西暦)
鹿内下橋	シカナイシモハシ	上新井田越掛沢線	1981	-	4.75	6.64	Ⅲ	平成29年度 (2017)
粒ヶ谷地中橋	ツブケヤチハシ	粒ヶ谷地六戸線	1980	-	3.70	4.60	Ⅱ	平成29年度 (2017)
坂ノ下橋	サカシタハシ	粒ヶ谷地六戸線	1980	-	3.20	5.20	Ⅰ	平成29年度 (2017)
田茂平橋	タモダイラハシ	中市小渡線	1974	-	10.31	8.20	Ⅰ	平成29年度 (2017)
根岸橋	ネギシハシ	川原町一本木線	1981	-	3.70	3.95	Ⅱ	平成29年度 (2017)
幸ノ神橋	サイノカミハシ	幸ノ神線	1950	-	10.31	6.20	Ⅱ	平成29年度 (2017)
越掛沢橋	コシカケサワハシ	下新井田越掛沢線	1950	-	4.70	7.10	Ⅲ	平成29年度 (2017)
佐野前谷地橋	サノマエヤチハシ	佐野堤頭線	1981	-	2.91	5.90	Ⅰ	平成29年度 (2017)
上中岱橋	カミナカタイハシ	切谷内大久木線	1966	-	4.50	4.50	Ⅰ	平成29年度 (2017)
下平橋	シモタイハシ	中坪中筒線	1958	-	2.70	11.40	Ⅰ	平成29年度 (2017)
荒田橋	アラタハシ	切谷内外ノ沢線	1958	-	2.30	6.00	Ⅰ	平成29年度 (2017)
大森前川原橋	オオモリマエカワラハシ	大森佐野線	1961	-	2.31	5.00	Ⅰ	平成29年度 (2017)
大森橋	オオモリハシ	大森線	1966	-	2.00	6.95	Ⅰ	平成29年度 (2017)
鳩岡平橋	ハトオカタイハシ	鳩岡平山崎線	1980	-	5.50	8.27	Ⅱ	平成29年度 (2017)
寺沢橋	テラサワハシ	野沢岩ノ脇線	1955	-	2.38	7.38	Ⅲ	平成29年度 (2017)
第一岩ノ脇橋	ダイイチイワノキハシ	野沢岩ノ脇線	1981	-	4.94	6.00	Ⅰ	平成29年度 (2017)
無名橋	ムメイハシ	小田ノ沢豊川窪線	1981	-	9.40	5.20	Ⅰ	平成29年度 (2017)
北石沢橋	キタイシサワハシ	石沢ノ坪線	1974	-	6.10	7.20	Ⅰ	平成29年度 (2017)
無名橋	ムメイハシ	太田芦名沢線	1978	-	2.98	5.62	Ⅰ	平成29年度 (2017)
石仏橋	イシボツケハシ	石仏線	1986	-	4.86	4.10	Ⅰ	平成29年度 (2017)

点検記録

区分	状態
Ⅰ 健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
Ⅱ 予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
Ⅲ 早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
Ⅳ 緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

表-1 健全度診断 (2)

橋梁名(フリガナ)		路線名	架設年次 (西暦)	修繕等年次 (西暦)	橋長 (m)	幅員 (m)	点検記録	点検年次 (西暦)
水路橋	スイロハシ	岩ノ脇線	1981	-	5.55	4.89	Ⅱ	平成29年度 (2017)
前田橋	マエダハシ	岩ノ脇前田線	1961	-	3.34	4.46	Ⅰ	平成29年度 (2017)
下平中谷地橋	シモタイナカヤチハシ	上葛蒲川上平谷地線	1958	-	2.60	5.60	Ⅰ	平成29年度 (2017)
東鳩岡平橋	ヒガシハトオカタハシ	鳩岡平中谷地線	1962	-	2.90	6.05	Ⅰ	平成29年度 (2017)
畑田橋	ハタケタハシ	池ノ堂畑田線	1959	-	5.45	3.50	Ⅱ	平成29年度 (2017)
大森東橋	オオモリヒガシハシ	大森粒ヶ谷地線	1962	-	2.00	4.50	Ⅰ	平成29年度 (2017)
淋代橋	サビシロハシ	切谷内淋代線	1980	-	2.25	4.95	Ⅰ	平成29年度 (2017)
上市川中橋	カミチカワナカハシ	上市川上小線	1980	-	2.30	8.00	Ⅰ	平成29年度 (2017)
高田橋	タカダハシ	上市川上小線	1941	-	6.65	6.30	Ⅲ	平成29年度 (2017)
神明川原橋	シンメイカワラハシ	上市川上小線	1973	-	6.35	7.30	Ⅰ	平成29年度 (2017)
神明川原側道橋	シンメイカワラソクドウハシ	上市川上小線	1980	-	7.06	2.80	Ⅱ	平成29年度 (2017)
鍋沢橋	ナベサワハシ	上川原鍋沢線	1988	-	1.40	9.00	Ⅲ	平成29年度 (2017)
葛蒲川橋	ショウブカワハシ	上市川兎内線	1994	-	2.44	7.29	Ⅲ	平成29年度 (2017)
切谷内橋	キリヤナイハシ	上市川兎内線	1944	-	3.06	8.10	Ⅲ	平成29年度 (2017)
無名橋	ムメイハシ	前谷地鳩岡平線	1995	-	2.90	6.00	Ⅰ	平成29年度 (2017)
上市川1号橋	カミチカワイチゴウハシ	上市川中線	2006	-	3.20	6.80	Ⅲ	平成29年度 (2017)
川向橋	ゴンゲンハシ	竹花狼子沢線	1978	-	2.30	3.70	Ⅱ	平成29年度 (2017)
扇田上橋	オウキダカミハシ	家ノ向梨木平線	2013	-	1.58	14.05	Ⅰ	平成29年度 (2017)
扇田中橋	オウキダナカハシ	扇田線	1958	-	2.80	4.22	Ⅲ	平成29年度 (2017)

点検記録

区 分		状 態
Ⅰ	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
Ⅱ	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
Ⅲ	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
Ⅳ	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態